

タダニューティリティ

適用範囲		モデル名		NUL12-7		
		適用号機又はスペック番号		12NU70051～		
区分	検査箇所	運用項目 ※測定条件、方法	単位	検査基準値		
エンジン	エンジン本体 【非電子制御式】	エンジン回転速度	ローアイドル	min <sup>-1</sup>	1350±50	
			ハイアイドル	min <sup>-1</sup>	2550±50	
		弁すき間	吸気弁	mm	0.145～0.185	
			排気弁	mm	0.145～0.185	
		圧縮圧力	MPa/min <sup>-1</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )	3.23～3.62 (33～37)		
回転速度	min <sup>-1</sup>	250				
走行装置	履帯 クローラベルト	ゴムクローラ張り(たわみ量)※5	mm	25～35		
		鉄シュー クローラリンクピッチ (4リンクピッチ)※8	mm	-		
	走行ブレーキ	制動距離	m	-		
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配	°	11.5		
作業装置	ブーム	スライディング	上下方向	mm	1	
			パット部ガタ	左右方向	上側	mm
					下側	mm
		スライディングパット摩耗量	mm	2		
油圧装置	油圧ポンプ	吐出圧	P1,P2,P3	Mpa (kgf/cm <sup>2</sup> )	20.6±2.0 (230)	
			走行側	Mpa (kgf/cm <sup>2</sup> )	- ( )	
		ポンプ回転数	低速	min-1	-	
			高速	min-1	2500	
	※作動油	-	VG32			
	油温	°C	40±10			
油圧シリンダー	自然降下量※1	起伏	mm/10min	2以下		
		伸縮	mm/10min	2以下		
		平衡装置	mm/10min	2以下		
安全装置	車体傾斜角 警報装置	作業角度	前後	°	5.0±0.5	
			左右	°	5.0±0.5	
	走行停止規制	走行停止規制高さ		m	リフト 2.0 第3 3.5	
		傾斜地走行停止規制高さ		m	リフト 0.7 第3 1.6	
	高速走行規制	ブーム姿勢	起伏角	m	リフト 0.7 第3 1.6	
			伸縮	m	0.03	
作業範囲規制装置	作業範囲規制 ※9		-	-		
	モーメントリミッタ ※9		-	-		

クローラ式(内燃機式)

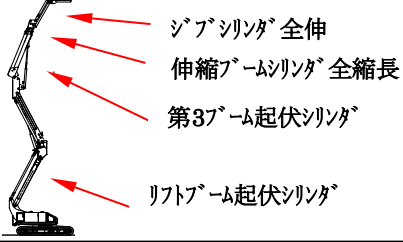
適用範囲		モデル名		NUL12-7	
		適用号機又はスペック番号		12NU70051～	
区分	検査箇所	運用項目 ※測定条件、方法	単位	検査基準値	
総合テスト	作業速度 測定方法※2	第1ブーム起伏(リフト)	上	s	18±6
			下	s	18±6
		第3ブーム起伏(ブーム)	上	s	26±6
			下	s	26±6
		伸縮ブーム	伸	s	17±6
			縮	s	24±6
		バスケット首振	右	s	7±5
			左	s	10±5
		旋回	右	s/360°	75±10
			左	s/360°	75±10
走行	高	km/h	1.4±0.5		
	低	km/h	0.9±0.4		

※1、ブームシリンダー-自然降下量測定

- 1、伸縮ブームシリンダーを全縮長にします。
- 2、各ブームシリンダーを最伸長にします。
- 3、そのままの姿勢で10分間放置しシリンダーの縮

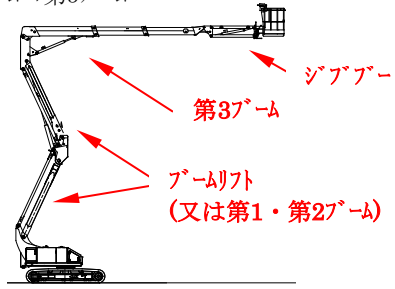
み

量を測定します。



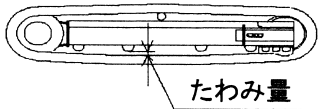
※2、ブーム作動速度

- ※NUL120-6の場合ブームの名称が異なります。  
第1ブーム→ブームリフト (第1、第2ブームの同調起伏)  
第2ブーム→第3ブーム



※5、クローラ張り調整

- 1、クローラを地面から浮かせて下さい。
- 2、クローラの中央部に最も近いトラックローラ下面とクローラの転動面との間隔 (たわみ量) を測定します。
- 3、たわみ量が規定値となる様にアジャストシリンダーの



※8、クローラリンクピッチ

